

フレキシブルLEDサイドビュータイプ  
長さ調整用セット

# FXS-RP

DNライティング株式会社 東京都品川区西五反田1-13-5  
Tel.03-3492-4460

## 取扱説明書

(施工説明付)

保存用

- ・長さ調整作業の不備によって生じた事故、不具合において弊社は責任を負いかねます。ご了承の上、作業をしていただきますようお願いいたします。
- ・この説明書はフレキシブルLED モジュール本体の取扱説明書と併せてお客様へお渡しください。

### 安全上の注意



### 警告

- 長さ調整時は必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
- 万一、煙がでたり、変な臭いがあるなどの異常状態が発生した場合はすぐに電源を切ってください。そのまま使用すると、感電、火災の原因となります。また、異常状態がおさまったことを確認してから工事店、電器店に修理を依頼してください。



- 長さ調整は「長さ調整方法」にしたがって確実にこなってください。感電、火災、ケガの原因となります。

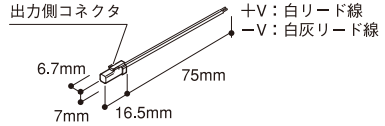


### 注意

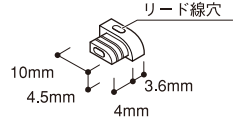
- 長さ調整は必ず電気工事店に依頼してください。漏電、感電、火災の原因となることがあります。

## 部品構成

### 出力側コネクタ付きリード線



### エンドキャップ



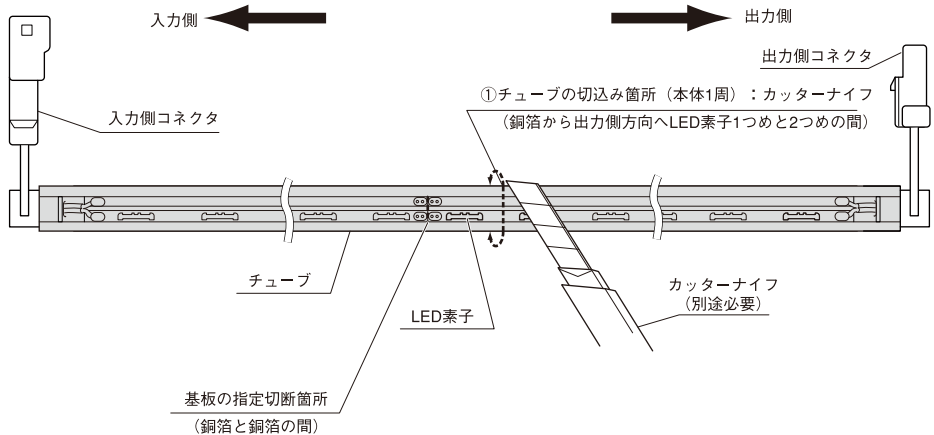
### 別途ご用意いただくもの

- ・シリコン接着剤（信越シリコン製KE-45T推奨、別売）
- ・金属用ハサミ
- ・はんだこて
- ・プリント基板用はんだ
- ・カッターナイフ

## [長さ調整方法]

### 1.チューブの切断

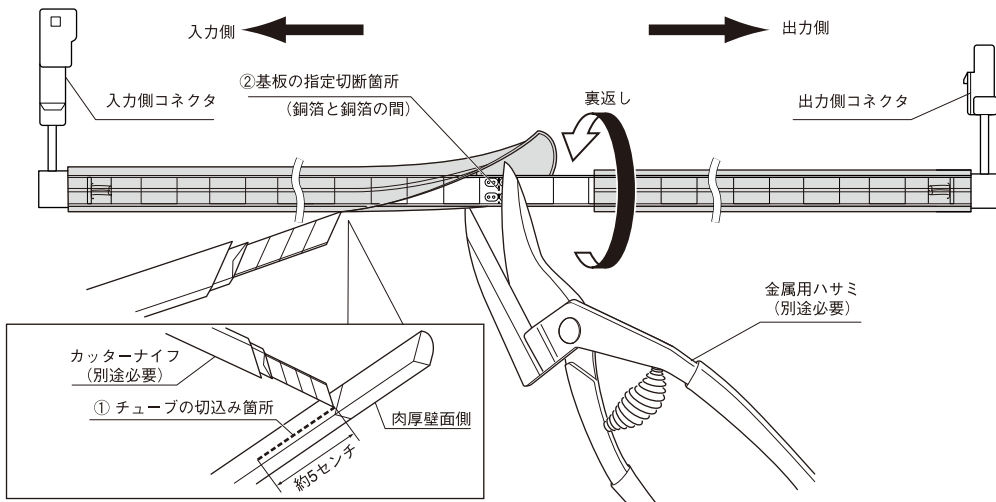
- ①下図の【チューブ切込み箇所】へカッターナイフで本体1周に切り込みを入れてください。



ウラ面へつづく

## 2.基板の切断

- ①本体を裏返し、チューブ側面の肉厚部付近で基板に沿って入力側方向へ約5センチの切り込みを、基板を傷つけないように入れてください。
- ②チューブから基板を取り出し、【基板の指定切断箇所】を金属ハサミで切断してください。



注意 切断は基板上100mmごと（LED6個分ごと）の指定切断箇所でおこなってください。指定切断箇所以外で切断すると不点灯、破損の原因となることがあります。

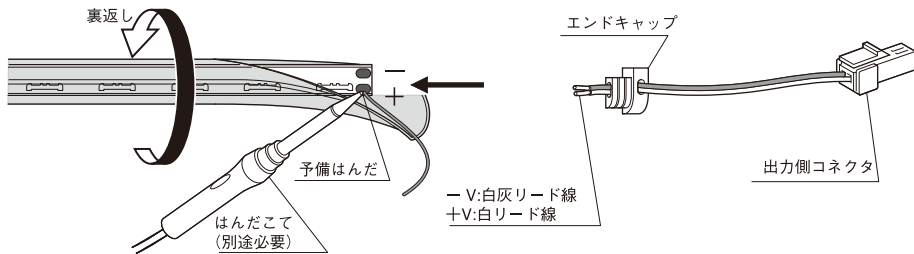
注意 長さ調整時にフレキシブルLEDの最小折り曲げ半径50mm未満となる無理な折り曲げや、基板を無理やり引っ張ったりしないでください。破損の原因となることがあります。

注意 切断時の基板の切りクズが内部に入らないようにしてください。不点灯、破損の原因となることがあります。

注意 金属用ハサミ以外で切断しないでください。ニッパーを用いると指定切断箇所に沿って切断できず、故障の原因となることがあります。

## 3.出力側コネクタ付きリード線のはんだ付け

- ①基板裏表にある使用する銅箔に予備はんだをします。
  - ②リード線をエンドキャップに通した後、白灰リード線（-V）を銅箔（-側）へ、白リード線（+V）を銅箔（+側）へはんだ付けしてください。
- 注意 極性（+Vと-V）を間違えないように接続してください。不点灯の原因となります。
- 注意 はんだ付け時に電線を引っ張らないでください。破損の原因となります。
- 注意 はんだが完全に固まった後、電線を軽く引っ張って確実に接続されている事を確認してください。
- 注意 +Vと-Vが短絡しないようにしてください。故障の原因となります。



## 4.エンドキャップの接着

- ①チューブの切り込み部分へシリコン接着剤（別売の信越シリコン接着剤KE-45Tを推奨）を充填してください。
  - ②電極および電線部分は空間を埋めるまでシリコン接着剤を充填し、エンドキャップをチューブの切断部分へ差し込んでください。
  - ③シリコン接着剤が完全に固まってから電源を入れ、LEDが点灯することを確認してください。
- 注意 信越シリコン接着剤KE-45Tの場合、完全に固まるまで24時間以上必要です。完全に固まるまでは他のものに付着しないようにしてください。

